

多職種の相互理解のための資料

心豊かに最期まで暮らせるわが町を目指して
医療と介護の提供体制を整える



姫路市医療介護連携会議

平成30年 3月 かかりつけ医と多職種連携部会

姫路市地域包括支援センター連絡会

姫路市地域包括支援センター

さまざまな相談に応じます。

自立を目指した支援を行います。



地域包括支援センター

社会福祉士



主任介護支援専門員



保健師・看護師



高齢者の権利
を護ります。

暮らしやすい地域づくり
を進めます。

高齢者とその家族の介護、福祉、健康、医療などに関する、地域の相談支援窓口です。市内に23か所、設置しています。

医療や介護、福祉の専門職が互いに連携を取りながら、チームとして総合的に支援を行います。

役割

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも元気で暮らしていけるように、高齢者に対する相談対応をはじめとした様々な支援を行う地域の中核機関です。

強み

センターに、医療、介護、福祉の専門職を配置しており、相談に対して多様な視点から支援を行います。

地域の情報把握に努め、住民の皆さまと共に地域の活動を行っています。

弱み

平成18年にできた機関であるため、若い人や元気な人には、まだまだ名称が知られていません。

支援が必要な高齢者がおられたら、担当の地域包括支援センターをご紹介ください。

ひとこと

- ご本人だけでなく、ご家族や近隣にお住まいの方でも利用できます。
- 個人情報取り扱いには慎重に行います。
- 相談は無料です。
- お住まいの地域ごとに担当のセンターが決まっています。わからないときは、地域包括支援課にお問合せください。

地域包括支援課

TEL:079-221-2451

高齢者お一人おひとりの暮らしの相談から、地域で開催される各種活動、公民館や集会所での講座、さらには認知症に関することなど、様々な支援を行っています。
お気軽にお電話ください。



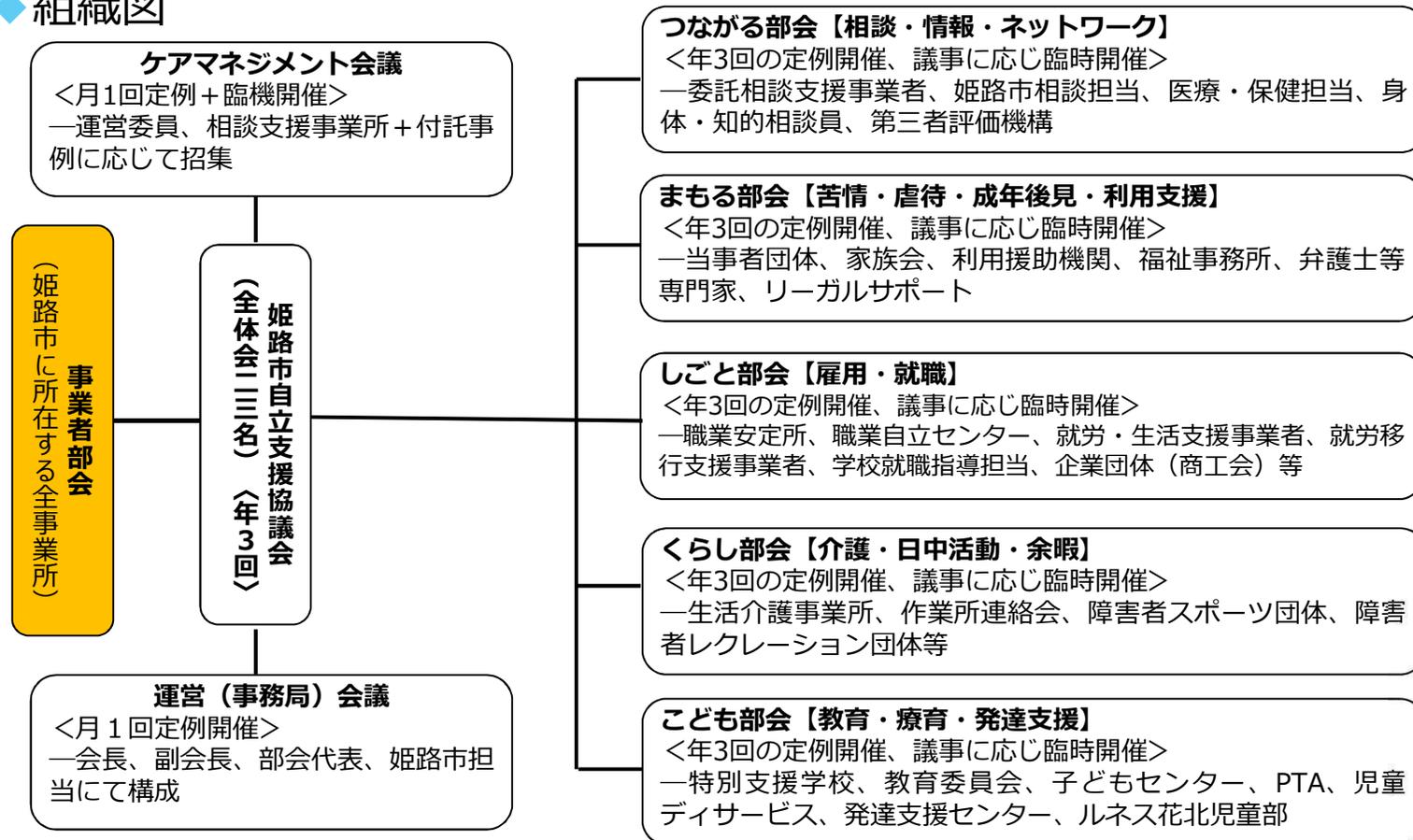
姫路市地域自立支援協議会

姫路市地域自立支援協議会

◆位置づけ

地域の実情に応じ、事業者、雇用、教育、医療等の関連分野の関係者の連携及び支援の体制に関する協議を行うために、行政が設置した会議

◆組織図



役割

障害のある人もない人も、充実し、いきいきとした人生をおくることができる社会（共生社会）づくりの理念のもと、相談支援の提供体制の確保と障害のある人の暮らしに関するシステム作りを目指します。

1 相談支援の提供体制の確保

- ①サービスの適切な利用を支える相談支援体制の構築
- ②中立・公平な立場で適切な相談支援が実施できる体制の整備
- ③相談支援事業を効果的に実施するためのネットワークの構築
- ④困難事例への対応のあり方に関する協議、調節

2 障害福祉に関するシステム作り

- ①障害者等の権利擁護に向けた取り組み
- ②障害者計画、障害者福祉計画の実施のための検討
- ③地域の社会資源の開発及び改善に関する検討
- ④地域の関係機関によるネットワーク構築等に向けた協議

強み

毎年、各部会がそれぞれテーマを決めて会議を行っていますが、そのテーマの内容によって柔軟にメンバー構成を変更しながら行っています。

弱み

会議の中で話し合うべき課題がどんどん広がっていくため、最終的な結論を導き出したり、結果として目の見える形にしていくことが難しいです。

協議会での話し合いを通して、 生まれたもの



◆ 基幹相談支援センター「りんく」

障害のある方ご本人だけでなく、ご家族や関係する機関などから様々なご相談をお受けします。

開所時間 毎週月曜～金曜

TEL：079-260-8507



◆ 障害福祉サービス事業者MAP

姫路市内の障害福祉サービス事業者について、サービス別に所在地、連絡先を掲載しています。

ひとつと

自立支援協議会では、障害のある方が地域で自分らしく生活していくためには、どのような支援体制が必要となってくるのかについて、日々、議論しています。今後は、ますます医療や介護分野との密接な連携が必要になってくると思われますので、どうぞよろしくお願い致します。



◆ 「あしあと」

支援を必要とする方に関する様々な情報をまとめて記入できるノートです。



姫路市医師会（かかりつけ医）

一般社団法人姫路市医師会



○2018年1月現在、A会員（医療機関の開設者や管理者）は369名

○主な業務

- 医療に関する庶務業務
- 地域医療連携室業務
- 各種健康診断事業
（企業健診や学校検診、がん検診、人間ドック等）
- 臨床検査センター事業
- 訪問看護ステーションおよび居宅介護支援事業
- 環境分析事業（作業環境測定、水質検査等）
- 看護専門学校の運営 などを行っています

役割

運営理念と基本方針に基づき業務を行っています。

理念

姫路市医師会は、医療の専門団体として、市民との信頼関係を基軸に、より安全で質の高い医療を提供することで、地域の保健・医療・福祉の向上を図ります。

基本方針

- (1) 会員医療機関を中心に人・物・情報の連携を推進します。
- (2) 行政関係機関との連携のもと、市民向けの各種保健サービスを提供します。
- (3) 検査精度の向上に努め、より安全で質の高い健診・検査を実施します。
- (4) 情報セキュリティに配慮し、個人情報保護の観点からプライバシーの保護を徹底します。

強み

- ・市内の開業医のほとんどが医師会に加入し、会員施設や病院と連携して事業を行っている
- ・郡市区等、都道府県医師会 並びに 日本医師会といった縦と横のつながり

弱み

市民の健康や地域の医療に関すること等、業務の範囲が広く、また世代によって関係する事業が異なるため、取組みの全体像を市民の皆さんへお伝えしきれていない

ひとこと

姫路市医師会 理事の来栖昌朗です。

開業医として日々の診療・在宅診療をしながら、今後の医師会事業を決定する委員会に出務しています。

今後、2025年に向けて地域包括ケアシステムの仕組みを作るため、地域全体で支え合う分担と連携が求められています。そのためには多職種の協働がさらに必要となってきます。

今後ともよろしくお願いします。



姫路市歯科医師会

一般社団法人姫路市歯科医師会

姫路市歯科医師会では、休日の救急患者様への救急・応急処置といった休日診療事業、一般歯科診療所では治療困難な障害者の患者様への診療事業や、学校歯科保健など姫路市民皆様への口腔の健康に関する啓発活動を目的とした行事の開催など、様々な事業を行っています。



役割

地域の人々のために休日救急診療、寝たきり老人訪問歯科診療、障害者歯科診療、乳幼児歯科健診、産業歯科健診など行政との連携の中で多くの事業を運営しています。

強み

口腔保健センター内に歯科地域連携室を設け、正しい口腔ケアと歯科診療を通じて、最後まで自分で食べられる口づくりを目指して活動しています！

弱み

歯科医師会の活動がまだまだ市民の皆様に周知されていないため、医療介護と連携することで皆様にお役にたてるべく、よりいっそうの努力が必要と感じています。

歯科地域連携室のご案内

～訪問歯科診療をご希望の方へ～

歯科地域連携室では、病気やけがなどで歯科医院への通院が困難になった高齢者などを対象に、医療・介護の関係者や市民の皆様から訪問歯科診療や訪問口腔ケアの依頼ならびに相談を受け付けています。

病院、施設、在宅などで、歯が痛い、歯茎が腫れた、飲み込みが悪い、入れ歯が合わないなど、訪問歯科診療を希望される方は、訪問歯科診療受付簿または訪問歯科診療申請書をダウンロードしていただき、必要事項を記入して、口腔保健センター内歯科地域連携室へFAXして下さい。

姫路市歯科医師会口腔保健センター内 歯科地域連携室

姫路市安田3丁目107番地

→ **お問合せ FAX 079-289-0295**

電話 : 079-288-5896

(電話受付時間・平日9時から17時)

Email : center@po.himedent.org

1. 対象者

歯科医院への通院が困難な方
(年齢制限はありません)

2. 内容

口腔全般についての相談と治療
(口腔衛生、摂食、嚥下についての
相談と指導、むし歯の処置、入れ歯
の作製、修理等を行ないます)

3. 費用

往診診療を受けた場合は、健康保険診療の自己負担額をお支払い
いただきます。交通費は患家の負担になります。



活動例



休日歯科診療



訪問歯科診療研修会



障害者歯科診療



地域啓発活動(歯っぴーライフ)



多職種連携研修会

姫路薬剤師会

一般社団法人 姫路薬剤師会

当会では、お薬手帳を活用した服薬指導と副作用の防止、医療費の増大を和らげるためのジェネリック医薬品の使用促進、患者さん宅へ出向く在宅医療の推進から、病気にならないための習慣づくりや病気になっても重症化させない健康づくりの推進にも取り組んでまいります。

薬剤師の生涯教育制度を充実させ、社会のニーズに応えるよう益々研鑽してまいります。

会員数：638名、薬局数：238店、
所在地：姫路商工会議所 新館4F
受付時間：10時～16時
お休み：土・日・祝祭日
TEL：079-282-2100



役割

公衆衛生及び薬事衛生の普及・向上・相談や医薬品の適正使用、学校環境衛生に関する助言、医療職・介護職・福祉職と連携し、地域住民の健全な生活環境の維持のために必要な体制作り・支援を行っています。医療団体として専門職の立場から行政より委嘱を受け、数多くの会に委員として協力させていただいています。

強み

地域に密着した医療提供施設として、地域住民の健康意識向上につながる活動を薬局や公共施設で開催中です。

病院薬剤師と連携を強化し、入退院時の薬物治療の情報共有を行います。中播磨圏域の238薬局が地域住民の健康維持・増進の支援を充実させるため、日々進化し続けています。

弱み

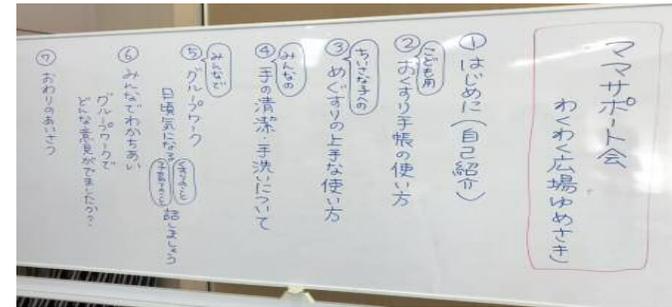
薬局・薬剤師の活動、業務、想いを多職種の方・地域住民の方々へお伝えしきれていないこと。

ひとこと

活動例

地域住民の健康な生活を確保
するため一層努力します！

ママサポート会



市民公開講座 くすりと健康の週間イベント



多職種合同研修会



学校薬剤師

(こども園・小学校・中学校・高等学校)



お薬・健康相談会



姫路在宅訪問薬局リスト



姫路市夜間・休日急病センター

姫路市地域連携室協議会

姫路市地域連携室協議会のご案内

組織

平成26年に発足し、現在、姫路市内31病院の地域連携担当実務者と事務局として姫路市医師会 地域医療連携室が参加しています。

そのうち19病院で運営委員会を組織しています。

参加メンバーは、退院調整担当看護師・社会福祉士・精神保健福祉士等、職種は様々です。



姫路市地域連携室協議会のご案内

活動

毎月開催する運営委員会では、参加医療機関同士の情報交換や各種検討事項の協議、研修会等の立案・実施などを行っています。

運営委員会での決定事項は参加病院に報告しています。

(参考) 2017年度活動内容

- 総会・交流会
- 多職種研修会
「認知症の人を支えよう～病院から！地域から！」
- 姫路薬剤師会との合同研修会
- 多職種事例検討会



役割

病院の地域連携実務担当者の意見を集約し、姫路市医療介護連携会議等への提言を行うこと、並びに、病院間連携・多職種連携上の課題解決に向けた取り組みを行うこと等を目的とします。

強み

姫路市内31病院が参加し、連携して活動しています。
毎年テーマを設定し、それに基づいた研修・ワーク等を計画・実施しています。福祉・行政等への働きかけ等、医療機関の枠を超えた活動も行っています。

弱み

病院機能がさまざまであることから、統一したテーマ設定が難しいことがあります。

ひとこと



- 姫路市地域連携室協議会では、病院と家庭、福祉や行政などを「つなぐ」ため、様々な活動を企画・実施しています。
- 多職種連携の必要性が高まっている中、その一端を担えるよう努めていきますので、どうぞよろしくをお願いいたします。



姫路市病院栄養士会

姫路市病院栄養士研究会

姫路市内の病院に勤務する栄養士が所属する団体



活動内容

年6回 病院栄養士研究会、栄養管理研修会(保健所主催)を開催しています
栄養管理・給食管理に関する講演やグループワークを行っています

役割

患者様の栄養管理や栄養指導を行う



強み

それぞれの人に合った栄養量から
必要な食事メニューや食材を提案できる

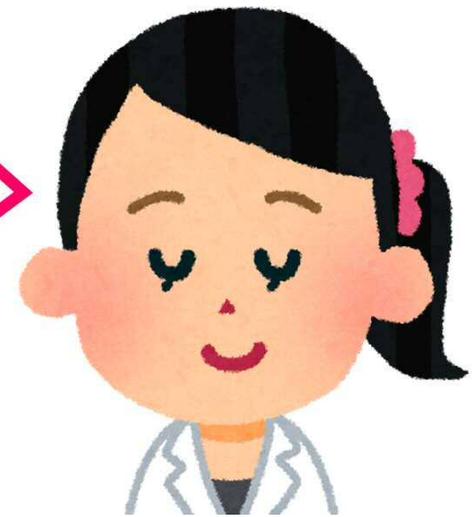
弱み

病院や施設など配置場所が異なると
それぞれの連携が弱い

ひとこと

行政・医療・福祉など、食が関わる
ところには栄養士が配置され
ています。

全ての部門との連携がまだまだ
ですが、栄養士はいろんなところ
にいますのでお気軽にお声がけ
ください。



兵庫県理学療法士会 中播磨ブロック

兵庫県理学療法士会 中播磨ブロック

起きあがる、立つ、歩く...
生活に必要な動作へのリハビリを行います



活動場所

病院・施設・在宅・スポーツ現場など
様々な場面で活躍しています



役割

急性期～在宅までさまざまな場面に在籍し理学療法を提供しています。また、障害予防や介護予防の活動を行い、地域分野でも専門性を発揮しています。

強み

呼吸リハビリや心臓、小児リハビリなど多くの専門分野をもち、個々のケースに対応できます。また協会では、専門理学療法士や認定理学療法士制度を設け、さらに質の高いリハビリを提供できるよう励んでいます。

弱み

施設間での連携やコミュニケーションが不足しています。現在ネットワークを構築している最中です。

ひとこと

リハビリを提供し、豊かに生きるための生活・社会参加を実現するサポートを行っています。

身体のことや生活動作でお困りのケースはご相談ください。

また、理学療法士への要望もぜひ聞かせてください。

臨床現場以外にも...

健康フェスティバルへの参加、
ショッピングモールでの啓発活動
など、さまざまな活動を行っています。



兵庫県作業療法士会 中播磨ブロック

作業療法士

その人がしたい、する必要がある、
することが期待されている

生活行為を実現できるように
支援します

生活行為＝人が生活していく上で
営む生活全般の行為のこと

人は作業をすることで
元気になれる！

対象は、身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害など、障害によって生活に支障を来している人だけではなく、虚弱であったり障害が予測される人も含まれます（作業療法士は医療・福祉・教育・行政などの分野に在職しています）。

生活行為の
自立を目指して



役割

その人の生活歴や職歴、興味、役割、価値観を理解し、その人らしい**生活行為**を実現すること、生きがいを持って豊かに生きることを支援します

強み

その人の残存能力やできる部分にも目を向け、動作の指導、自助具の活用、家屋環境の調整等、多面的な視点からアプローチすることができます

弱み

作業療法士の数はまだまだ不足しています。超高齢化社会を支えるために、地域に貢献できるもっと多くの人材が必要です

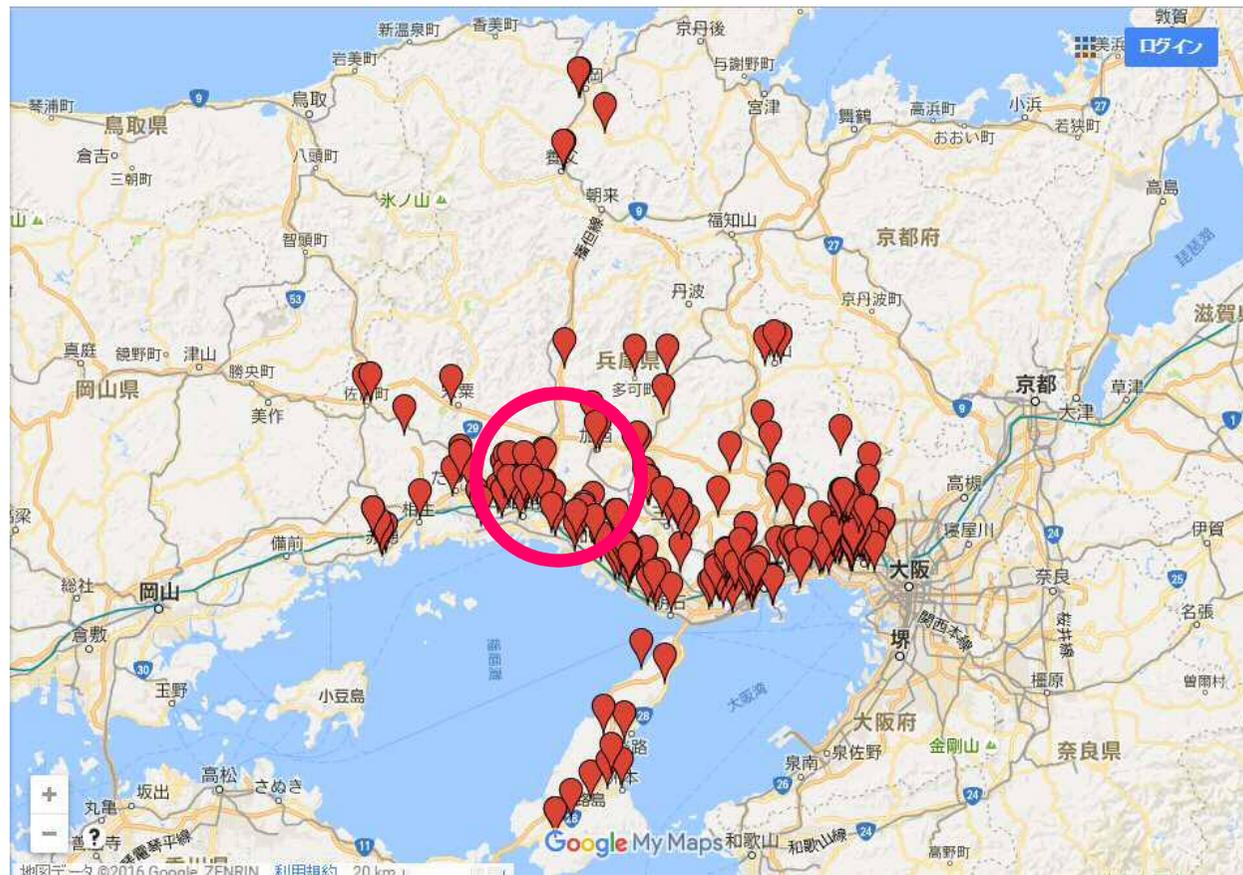
ひとこと

- ◆ 作業療法士は医療や介護、福祉施設等、幅広い場所で活躍しており、病院から在宅まで切れ目なくその人を支援することができます。
- ◆ その人にとって意味のある、重要度の高い**生活行為**例えば、「グランドゴルフの再開」等の実現です。具体的な**生活行為の目標の実現**が、達成感や満足感をもたらします。**生活行為**が習慣化することで人や地域や社会とつながりを持った生活を続けることにつながります。
- ◆ 「家族のために料理を作ってあげたい」「何十年もしてきた畑仕事を続けたい」など、継続が困難となった**生活行為**を実現したい時は、ぜひ一度、お近くの作業療法士にご相談ください。

兵庫県言語聴覚士会 中播磨ブロック

一般社団法人兵庫県言語聴覚士会

現在、会員登録約800名を12のブロックで分割
中播磨ブロックは姫路市を中心に約30の院所、
約50名の言語聴覚士が会員登録しています。



言語聴覚士 1997 国家資格化

Speech-Language-Hearing Therapist

ことばによるコミュニケーションに問題がある方に
専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築
できるように支援する専門職です。

また、**摂食・嚥下**の問題にも**専門的**に対応します

2017年3月時点 29,225 名 (1,951名の合格者)

※PT：約15万人、OT:約8.5万人、多職種は圧倒的多数

言語聴覚士の仕事

言語聴覚士は、**コミュニケーション**や**摂食・嚥下**に問題のある方の問題の本質や発現メカニズムを明らかにし、対処法を見出すために検査・評価を実施し、必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行います。



病院や保健・福祉機関、教育機関など幅広い領域で活動しています。

姫路社会福祉協議会

福祉活動で姫路を魅力あるまちに。

【使 命】 個人が尊厳をもって自立した生活が営めるよう支援する

【基本理念】 人とひとが手をつなぎ、いきいきとした生活ができる福祉社会の実現

- ①社協支部（市内全71支部）において、地域福祉活動を地域住民と一緒に推進
- ②介護事業を中心とした福祉サービスの提供

両軸で取り組むことで、すべての住民が住み慣れた地域で、安心して自立した生活が送れる福祉社会の実現を目指しています。

社会福祉協議会
での活動

居宅介護支援
事業 ケアプラン

訪問介護事業
ホームヘルパー

通所介護事業
デイサービス

福祉用具貸与
事業 レンタル

買物支援
サービス事業

日常生活自立
支援事業
福祉サービス利用援助事業

生活困窮者自立
相談支援事業

生活支援体制
整備事業

成年後見支援
センターの運営



社会福祉協議会
支部での活動



ふれあい食事サービス事業



ふれあいネットワーク事業



子育て支援事業



ふれあいサロン事業

社協支部選択事業

福祉活動で姫路を魅力あるまちに。

役割

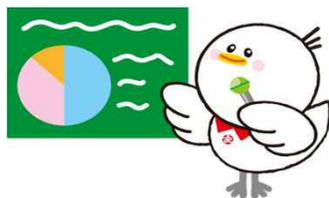
社会福祉法に基づき、地域福祉を推進することを目的とした民間組織。地域住民のほか、社会福祉関係者、保健、医療、教育等関係支援機関の参加・協力のもと、すべての住民が住み慣れた地域で安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指した様々な活動を推進する。

強み

市内全域において、おおむね小学校区ごとに組織された社協支部による地域福祉活動が活発で、ふれあいの場の提供や見守り活動が継続している。社協支部は、自治会、民生委員児童委員連合会、老人クラブ、婦人会、子ども会等の各種団体から組織され、地域性に富んだ活動が推進されている。

弱み

- ・ボランティアの高齢化による担い手不足
- ・本当に支援が必要な方と地域福祉活動との接点が少ない
- ・姫路市社協と関係支援機関との連携不足
- ・各種サービスと相談者をつなぐ情報発信やコーディネート機能の不足



ひとこと

少子高齢化社会の進行、人口減少、単身世帯の増加等、社会環境の変化も重なり、ボランティアの担い手不足の状況が続いています。地域福祉活動の原動力である人材を育成したり、地域福祉活動への関心を高めるなど、住民の“小さな一歩”が地域社会の“大きな一歩”となれるような仕組みづくりを推進していきます。

福祉活動で姫路を魅力あるまちに。



福祉教育



ふれあいサロン



子育て支援



はりま総合福祉評価センター

はいま総合福祉評価センター

私たちは介護サービスの質の改善と向上を図ることを目指して、介護サービスに関する第三者による評価を行い、その情報を提供します。

介護サービス事業所だけでなく、姫路市の地域包括支援センターの評価も行います。

協働と参画の趣旨に則り、姫路市からの委託事業を行いながら、行政への提言も行います。

寄付を集めながら、民間会社と専門家や認知症の家族と一緒に認知症の啓発活動を始めました。講演会やシンポジウムに加えて、ライトアップにより姫路城をオレンジ色にしました。(ひめじ・おれんじ)

役割

評価だけでなく、講演会や研修を通じて介護サービスの質の改善と向上のために寄与します。介護の若手の人たちの確保やスキルアップを行います。

行政には協働と参画の精神で調査研究のもとに提言をおこない、政策実現のための協力を行います。

強み

プロパー職員は少数ですが、学術、医療、介護、行政の人たちに加えて多くの市民の人達の支援が私たちの活動の支えです。企業の人達のボランティア協力もあります。このことが医療・介護の専門分野での市民運動の根幹です。

弱み

介護の世界は財政的、人材確保に厳しい状況が続いており、質の問題が後回しになる傾向があり、第三者評価など質の向上への関心が薄れてきています。

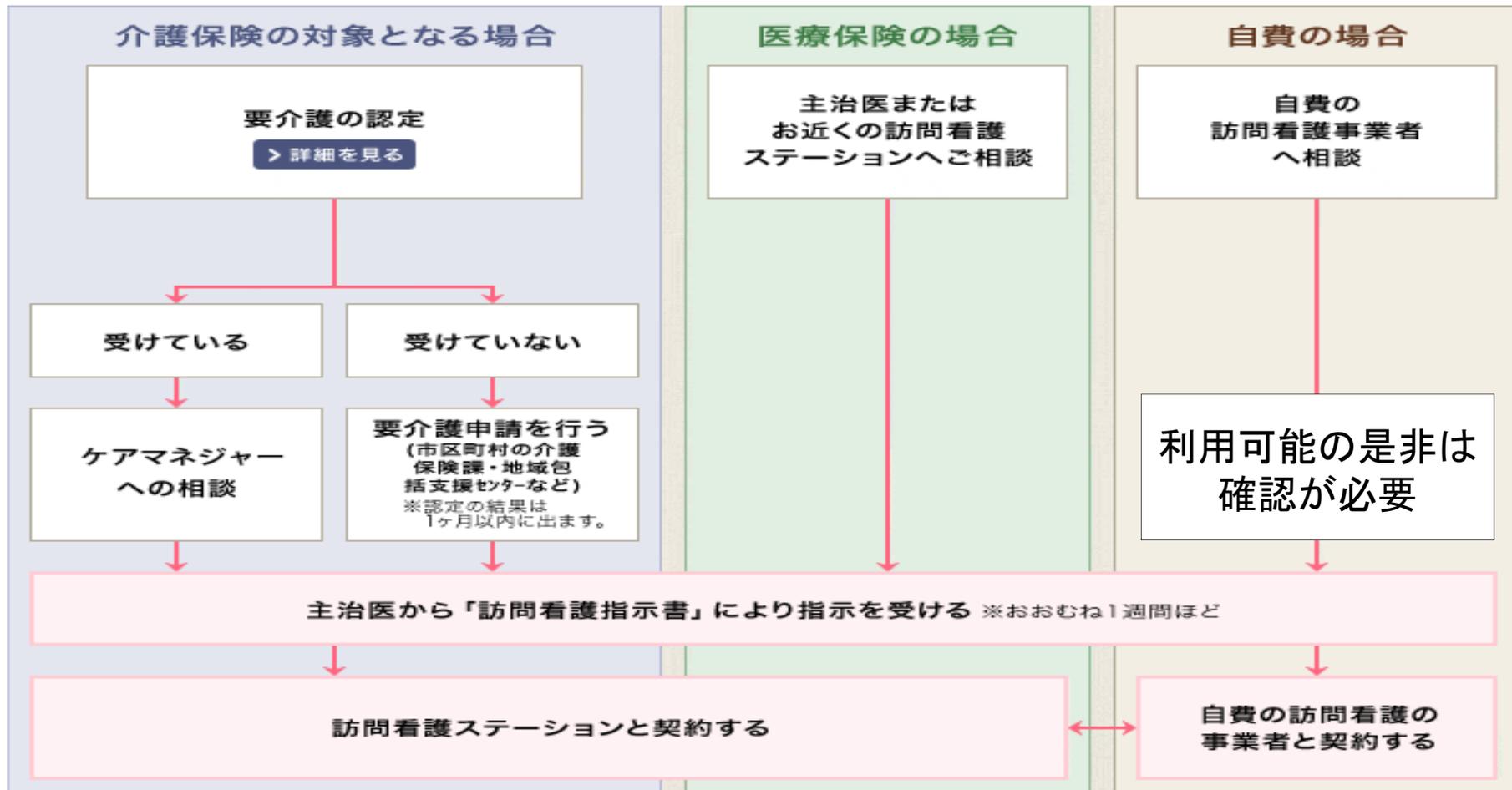
ひとこと



地域包括ケアシステムの目指す、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる街作り、たとえ〇〇〇になっても安心して住み続けられる姫路の街作りに寄与するため、高齢者、障害者、子どもを地域のなかで一体的に支援します。

中播磨訪問看護ステーション連絡会

訪問看護（訪問看護ステーションや病院・診療所から）



医師からの指示を受けて、本人・家族の在宅ケアを行っています。
姫路市内には60カ所以上の訪問看護事業所があり、ほとんどの事業所が24時間緊急対応をしています。

役割

訪問看護を担当します。医療と介護のつながりができるよう医療職と福祉職・病院と在宅との連携をします

強み

各分野に精通している看護師が各事業所に所属しています。利用者主体の看護を目指しています

弱み

訪問看護師だけでは、すべての在宅支援はできません。多職種との連携を必要としています

ひとつこと

活動例

サービス内容

医師の指示による 医療処置	療養上の世話
医療機器の管理	病状の観察
褥瘡予防・処置	日常生活リハビリ
ターミナルケア	介護予防
認知症ケア	家族への 介護支援・相談

医師をはじめ、どなたからでもお声がけてください



安全運転で訪問しています



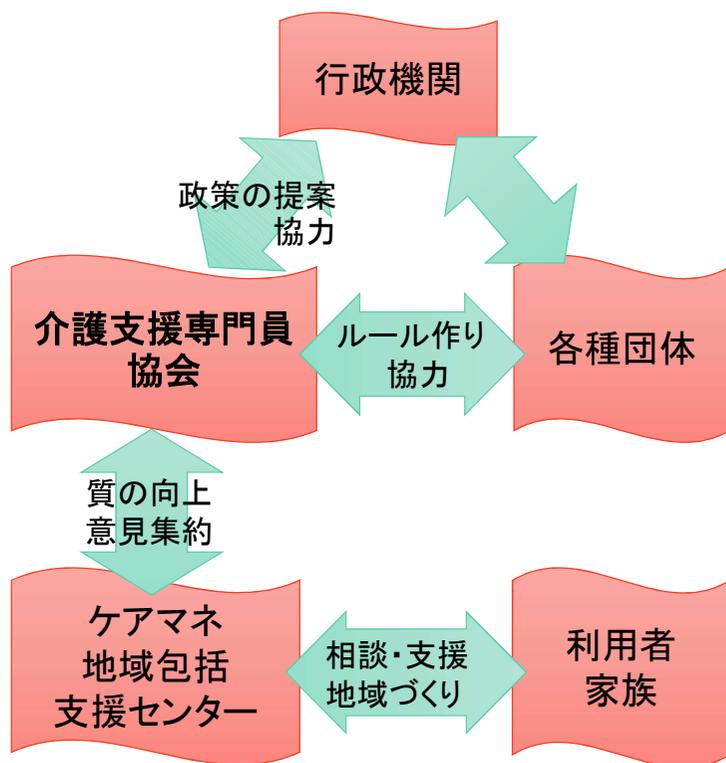
退院前カンファレンスに参加

兵庫県介護支援専門員協会 姫路支部

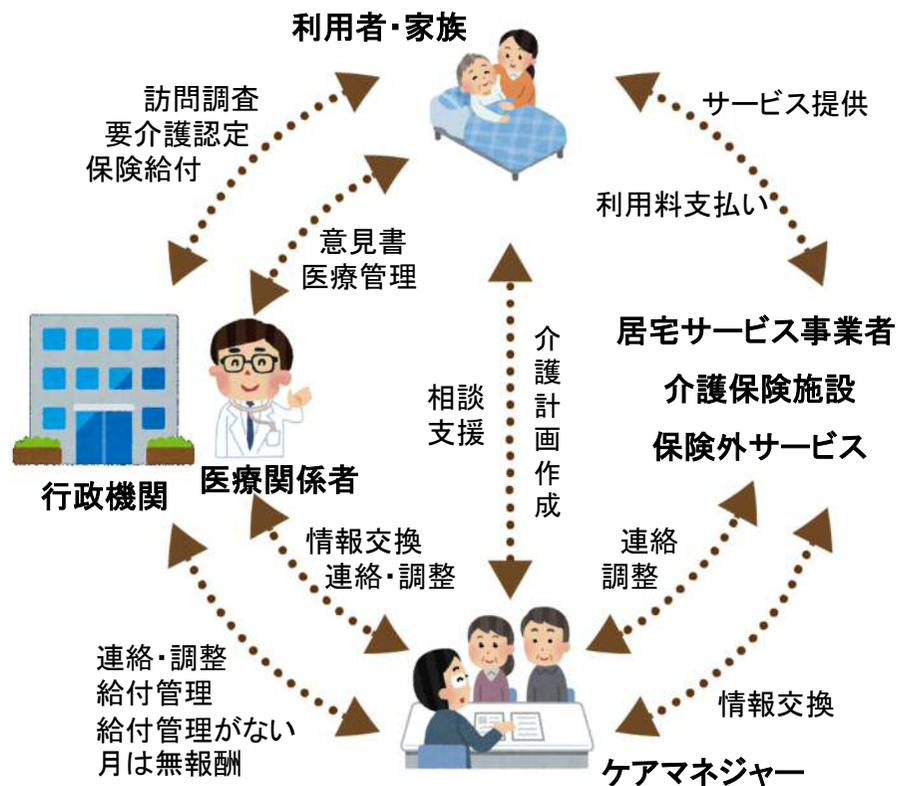
兵庫県介護支援専門員協会 姫路支部

本会は、姫路市民の福祉の向上に寄与することを目的として介護支援専門員が相互に連携し、専門性の向上に努めるとともに社会的地位を確立し、公平・中立な立場で介護支援業務を遂行する専門職として社会への提言を行います。

介護支援専門員協会の働き



介護支援専門員の位置づけ



役割

介護支援専門員の意見集約・資質向上の支援・研修を行っています。また介護の専門家として研究調査を行い、行政への提言や協力にも努めています。加えて、各種団体等との連携強化・社会資源の発掘などを行い、地域包括ケアの推進を目指しています。

強み

介護支援専門員は介護現場の情報と医療関係者からの情報を集約できる立場にあり、連携の中心的役割を担います。役割を生かし、社会資源の発掘・効果的かつ効率的活用や仕組みづくりに貢献できるように日々努力しています。

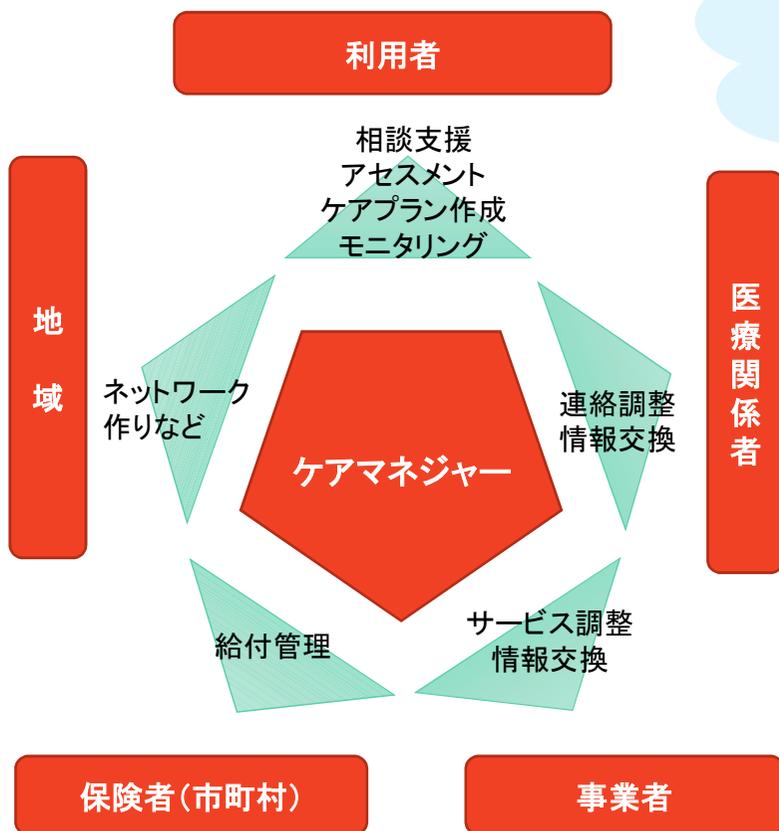
弱み

比較的、新しい職種の団体なので各介護支援専門員へのサポート体制がまだまだ支部の隅々まで行き届いておらず、制度そのものの変様も大きいために対応に苦慮することも多々あります。また、介護保険のかなめとして周囲からの期待も大きく不安を抱えるケアマネジャーが多いのも事実です。



ひとこと

地域包括ケアシステム



行政・各種団体との連携を
推進したいと考えています。
ネットワークづくりに
ご協力ください。

ケアマネジャーへのご意見
ご要望は兵庫県介護支援
専門員協会姫路支部に
ご連絡ください。

介護支援専門員協会姫路支部
お問い合わせ先
079-285-3545